

平成30年第14回甲賀市教育委員会（定例会）会議録

開催日時	平成30年11月26日（月） 午後3時05分から午後4時40分まで
開催場所	甲賀市役所 4階 教育委員会室
出席委員	教育長 山下 由行 教育長職務代理者 今井 智一 委員 藤田 正実 委員 松山 顕子 委員 野口 喜代美
事務局出席者	教育部長 玉木 正生 理事（管理担当） 平井 茂治 次長（管理担当） 松本 則之 次長（学校教育担当） 井用 重喜 次長（指導担当） 奥田 邦彦 次長（人権教育担当） 藤村 加代子 教育総務課長（教育環境整備担当） 伴 統子 社会教育課長 相楽 宏美 甲南図書館交流館長（図書館統括担当） 富田 源一 文化スポーツ振興課長 村田 浩司 歴史文化財課長 長峰 透 保育幼稚園課長 田中 俊之 学校教育課参事 川村 尚雄 教育総務課長補佐（総務企画担当） 中井 さおり 教育総務課総務企画係長 菊田 初美 書記 社会教育課主査 村長 宣亮

議決・報告事項は次のとおりである。

1. 会議録の承認

- (1) 平成30年第13回甲賀市教育委員会（定例会）会議録の承認

2. 報告事項

- (1) 11月 教育長 教育行政報告
- (2) 平成30年第5回甲賀市議会臨時会（11月）提出議案（教育委員会関係）の結果について
- (3) 第3期甲賀市教育振興基本計画（案）に係るパブリック・コメントの実施について
- (4) 甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）状況報告について
- (5) 平成30年度全国学力・学習状況調査結果の保護者向けリーフレットについて
- (6) 甲賀市・ミシガン州中学生国際交流事業（甲賀市中学生派遣）について
- (7) 甲賀市図書館情報システム更新に伴う臨時休館について

3. 協議事項

- (1) 議案第85号 平成30年第6回甲賀市議会定例会（12月）提出議案に係る教育委員会の意見聴取について
- (2) 議案第86号 平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書の策定について
- (3) 議案第87号 信楽学区保育園・小学校再編検討協議会設置要綱の制定について
- (4) 議案第88号 臨時代理につき承認を求めることについて
（臨時代理第28号 多羅尾学区保育園・小学校再編検討協議会委員の委嘱について）

4. その他、連絡事項など

- (1) 平成30年度甲賀市青少年健全育成市民大会について

- (2) 水口岡山城歴史フォーラムの開催について
- (3) 平成30年第15回(12月臨時)甲賀市教育委員会について
- (4) 平成30年第16回(12月定例)甲賀市教育委員会について
- (5) 平成30年第13回甲賀市教育委員会委員協議会について

◎教育委員会会議

[開会 午後3時05分]

管理担当次長 それでは、平成30年第14回甲賀市教育委員会定例会を開催させていただきます。

管理担当次長 開会にあたりまして、市民憲章の唱和を行いますので、皆様ご起立願います。

(一同 市民憲章唱和)

管理担当次長 ありがとうございます。ご着席ください。

それでは、山下教育長からご挨拶をいただきまして、議事の進行をお願いいたします。

教育長 皆さんこんにちは。朝夕の空気の冷たさが身にしみる季節となってきました。いよいよ冬の到来のようであります。本日は第14回教育委員会定例会にご出席をいただきありがとうございます。開会にあたりまして一言ご挨拶をさせていただきます。

先週はお忙しい中、滋賀県都市教育委員会連絡協議会県外研修にご参加いただきありがとうございました。今回の大阪での市町村教育委員会研究協議会における研修は特に学校における働き方改革が主なテーマでありました。本市の教育プロジェクト会議の座長でもあります久我直人先生の大変わかりやすい基調講演があり、私達が今後取り組むべき方向性を示していただき、大いに参考となる研修であったと思っております。

また、私が委員と一緒に参加しました分科会の実践報告の中で驚かされたのは守口市の取組でありました。学校の働き方改革だけでなく、

教育委員会の働き方改革にも大胆に取り組んでおられました。電話の対応時間を限定されており、午前9時から午後6時までとし、これ以外の時間は学校等へも教育委員会から連絡をしないし、学校からも連絡が入って来ないとされていました。また、パソコンの使用時間も限定されており、使用できるのは平日の午前8時から午後6時までとされていました。土日や時間外にどうしても使用したい場合は許可が必要とされていました。さらに、その日に進める予定の業務内容を業務管理システムに入力し、職員間で情報を共有し見通しを持って業務が行えるよう工夫がされていました。誰かが出張をした場合は、業務が滞らないように他の職員が業務を代行することもあるとのことでした。さらに、休暇取得を積極的に推進されておられました。この取組を始めてから超過勤務が激減したと話されておられましたが、甲賀市教育委員会でこの取組を取り入れることが可能かどうか、現状から考えると非常に思い切ったというか、かなりの気持ちで取り組まなければ出来ないとはいえませんが、もしそういうことが出来るとすればかなりの改善になるとも思っていました。

また、学校の働き方改革の中では、勤務時間管理や部活動のあり方検討など教職員の意識改革とともに、先生方をサポートする人材の配置や校務支援システムの導入、さらには、コミュニティースクールなど地域との連携等により業務の効率化や分業化などを図っている事例が報告されました。すでに本市でも取り組んでいる内容もいくつかありましたが、早期に検討が必要な課題も明らかとなりました。いずれにしましても、働き方改革で教育の質の向上に結びつく取組とすることが重要であると考えております。

話は変わりますが、本日午前中に県教育長等へき地学校特別訪問が多羅尾小学校でございまして、県の教育次長に私も随行させていただきました。本日の訪問は県教育委員会がへき地の学校の実情を把握するとともに、訪問校へ図書を寄贈するという目的で開催されたものであります。最初に学校長から地域や学校教育の概要の説明があり、

その後、授業参観や児童発表があり、最後に図書の前呈式が行われました。多羅尾小学校は私もこの会議で何度かお話させていただいてますとおり、児童数8名の極小規模の学校であります。特認校制度を使って他の地域から保護者送迎のもと通学している児童が5名おられます。11月3日(土)には31年目を迎えたオペレッタの発表があり、私も見に行かせていただき、子どもたちの熱演や地域の方々の温かい見守りの様子に篤いものを感じさせていただいたところです。

本日の授業参観や児童発表に多羅尾小学校がこれまで積み上げて来られている教育の成果を見ることが出来ました。本日の児童発表の中で「私のお薦めの本を紹介しよう」という、いわゆるブックトークの発表をされました。これは子どもたちが自分の薦める本、読んだ本の中でこれはという本を他の子どもたちに紹介するものです。その時、子どもたちは本を見せながら、ページを開けながら、みんなにわかりやすい形で発表をしてくれました。中には付箋をつけておいて、このページだという風にわかりやすく、非常に堂々と発表してくれました。発表の仕方も非常にわかりやすく、声もはっきりしておりましたが、それ以上に驚いたのは、その後で「何か質問や感想がありますか」という発表者の問いに答えて、ほとんどの児童が積極的に手を上げて質問や感想を述べていた点です。私も後で質問や感想は事前にわかっていて作っておられたのですかと聞いたところ、前もって準備していたわけではなく、どんな本を紹介するのかわからず、内容は全然知らない中での発表であったのに、その発表を聞いて子どもたちが本当に確かな感想や質問をしていました。これはやはりオペレッタ以外にも多羅尾小学校は全校の朝礼をされておられて、いきなりトークということで子どもたちがスピーチをしたり、あるいは電子黒板やタブレットを使って、ここ最近で学んできた学習成果を発表するなど、また他の子どもたちが質問するような時間の設定も日常的に行っておられて、そのようなことの積み上げがあったのだと思わせていただきました。

また、その後の贈呈式の式典で本日出席の6名の子どもたちが歌っ

た校歌が実に素晴らしい歌声でした。オペレッタで歌うことには慣れている子どもたちですので、本当に一人ひとりがしっかり堂々と歌い上げ、感動させられました。多羅尾小学校の目指す子ども像は「すすんで学び自分に自信を持ちふるさとに誇りがもてる子」ですが、まさにその目標に向かって子どもたちが学んでいる様子を見ることが出来たことは大変うれしいことでした。

今日見てきたぬくぬくほやほやのことですので、本当に良かったなと思いつつ、帰って来たところでございます。

それでは、本日も案件が多数ございますので、どうか皆様方の熱心な審議をお願いいたしまして、開会の挨拶とさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

教育長 それでは、次第に基づきまして、会議に入らせていただきます。

はじめに、1. 会議録の承認（1）平成30年第13回甲賀市教育委員会（定例会）会議録の承認について、資料1でございます。会議録については、事前に委員の皆様方のお手元に配付させていただいております。

何かご質問ご意見等ございませんか。

（全委員 質問等なし）

教育長 ただ今の（1）平成30年第13回甲賀市教育委員会（定例会）会議録の承認については、原案どおり承認することとします。

教育長 それでは、続きまして2. 報告事項に移らせていただきます。

（1）11月教育長教育行政報告について、資料2に基づき、以下の4件について報告いたします。

まず、はじめに11月2日（金）に朝宮小学校で開催されました平成30年度滋賀県へき地・少人数教育研究大会についてです。昨年度の甲南第三小学校に続いて2年連続、甲賀市で開催されました。授業参観の後、体育館で子どもたちによる茶摘唄や踊りの披露と研究発表、県教育委員会からの指導助言が行われました。特徴的な取組として、授業の中で多羅尾小学校とテレビ会議システムを活用した授業が行わ

れるなど、小規模校の特色を活かした取組が行われていたことが印象的でございました。

2点目は11月4日（日）に開催いたしました第32回あいの土山マラソン2018についてです。今回は3,725名の方が登録され、出走者は3,236名でございましたが、その内3,013名の方が完走されました。600名近い役員やボランティア、警備員の方がこの大会を支えてくださいました。また、沿道では多くの市民の皆さんが温かい声援を送ってくださり、地域をあげて大会を盛り上げていただきました。女子ハーフマラソンに出場された吉川さんは大会8連覇という素晴らしい結果を残されました。

3点目は11月16日（金）から17日（土）に大津市で開催されました第68回全国英語教育研究大会についてです。滋賀県で初めて開催されたこの大会には、小学校に英語教育が導入されることから小学校の教員も多く参加されておりました。甲賀市からも4人の実践発表が予定されていたことから、私も参加をさせていただきました。びわ湖ホールで行われたモデル事業では、小・中・高ともオールイングリッシュで授業が進められ、児童や生徒の発表も大変積極的で、これからの英語教育の方向性を滋賀県から全国に発信できた大会でありました。市内からも多くの教員が参加されており、今後大会の成果が多くの学校で活かされることを期待しているところであります。

最後に、11月23日（金）に忍の里プララで開催いたしましたまなびの体験広場2018についてです。市内の高校や専門学校、企業、甲賀市シルバー人材センター、スポーツ推進委員等、多くの方々のご協力を得て、子どもたちに学びの体験の場を提供させていただきました。女性のチャレンジショップも同時開催され、500人を超える親子連れ参加者がありました。世代間の交流の場ともなり、様々なものづくりを通して、楽しいひと時を持っていただくことが出来ました。

以上、11月の教育長教育行政報告とさせていただきます。

教育長

ただ今の（1）11月教育長教育行政報告について、何かご意見、

ご質問等ございませんか。

委員

3点お伺いします。まず1点目は11月3日(土)の多羅尾小学校オペレッタについてです。陶芸の森など2箇所で行われていたように思いますが、今年はなかったのでしょうか。2点目は、11月15日(木)の財団法人自治体国際化協会役員(クレア)による甲賀市視察についてですが、クレアは海外交流をする者にとっては非常に大事な団体ですが、どういう点で視察をされたのか教えてください。3点目は11月16日(金)の英語の全国大会についてですが、報告書を発刊されるのか教えてください。

教育長

まず、多羅尾小学校オペレッタについてですが、昨年はいっこうか市民ホールのリニューアル10周年を兼ねてしていただきました。陶芸の森でもされたことがありました。今年は学校での発表のみと聞いております。前日にリハーサルがありまして、11月2日(金)の平成30年度滋賀県へき地・少人数教育研究大会に参加された方が子どもたちの様子を見られたようです。子どもたちは2回、延べ400人ぐらいの方に見ていただけたということ聞いております。2点目のクレアの視察については、事務局長さんが来られて、授業参観と懇談会がございました。主には、クレアとして今後改良することがあるかということでご質問が多くありました。そういった中で、当市のコーディネーター担当の方からも、こちらへ来た時に一番困られるのは携帯電話の契約の仕方で、他にも次の日から困ることが何点かあり、そのことを最初のオリエンテーションで詳しく教えていただけると有難いとの話がありました。また、その研修をどのようにしていくかということも課題であろうと思います。中学校の担当の方からも参考になる話をいただきました。最後の英語教育研究大会については、後日研究紀要が発刊され、私のところへも届くようになっていますので必要に応じて見ていただくことも可能です。当日の資料はありますので、もしご興味がありましたら教えていただければと思います。

委員

11月16日(金)の英語教育研究大会について、甲賀市から4名

の参加ということでしたが、小学生でしょうか、中学生でしょうか。

教育長 全て教員です。教員の発表で、信楽小学校、水口中学校、土山中学校、甲賀中学校の先生方に分科会で発表いただきました。それ以外にも役員で参加している方が多くおられました。

教育長 他にご意見ご質問等ございませんので、(1) 11月教育長教育行政報告については、報告事項として終わらせていただきます。

教育長 それでは、続きまして、(2) 平成30年第5回甲賀市議会臨時会(11月)提出議案(教育委員会関係)の結果について、資料3に基づき説明をお願いします。

教育部長 それでは、(2) 平成30年第5回甲賀市議会臨時会(11月)提出議案(教育委員会関係)の結果について、資料3に基づき報告させていただきます。

(以下、資料3により報告)

教育長 ただ今の(2) 平成30年第5回甲賀市議会臨時会(11月)提出議案(教育委員会関係)の結果について、何かご意見ご質問等ございませんか。

(全委員 質問等なし)

教育長 それでは、ご質問等ございませんので、(2) 平成30年第5回甲賀市議会臨時会(11月)提出議案(教育委員会関係)の報告については、報告事項として終わらせていただきます。

教育長 続きまして、(3) 第3期甲賀市教育振興基本計画(案)に係るパブリック・コメントの実施について、資料4に基づき説明をお願いします。

教育総務課長 それでは、(3) 第3期甲賀市教育振興基本計画(案)に係るパブリック・コメントの実施につきまして、資料4に基づき報告させていただきます。

(以下、資料4により報告)

教育長 ただ今の(3) 第3期甲賀市教育振興基本計画(案)に係るパブリック・コメントの実施について、何か、ご意見ご質問等ございません

か。

(全委員 質問等なし)

教育長 それでは、ご質問等ございませんので、(3) 第3期甲賀市教育振興基本計画(案)に係るパブリック・コメントの実施については、報告事項として終わらせていただきます。

教育長 続きまして、(4) 甲賀市幼保・小中学校再編計画(基本計画)状況報告について、資料5に基づき説明をお願いします。

教育総務課長 それでは、(4) 甲賀市幼保・小中学校再編計画(基本計画)状況報告につきまして、資料5に基づき報告させていただきます。

(以下、資料5により報告)

教育長 ただ今の(4) 甲賀市幼保・小中学校再編計画(基本計画)状況報告について、何かご意見ご質問等ございませんか。

教育長職務代理者 雲井学区保育園・小学校再編検討協議会から報告書が提出される予定とのことですが、これは中間報告ですか。それとも一旦協議会は終了し、報告されるのでしょうか。

教育総務課長 第6回で協議は一旦終了していただき、明日報告書の提出となっております。結論としては現状維持ということで出される予定となっております。

委員 検討協議会が立ち上がっていない地域につきましては、年度当初に区長さん等々へご説明していただいていると思いますが、他に何か働きかけがあれば教えてください。

教育総務課長 年度当初の区長様が全員集まっていただく区長会で部長や理事から説明をさせていただき、お願いさせていただいております。土山地域においては、大野学区には自治振興会の役員様に、土山学区には区長様にお話をさせていただきました。油日学区についても、まだお返事はいただいていませんが、自治振興会の役員様のところへお願いに行かせていただいております。甲南地域については、全域で保育園の協議会を立ち上げていただきました。甲南第二・第三学区へは、前年度行かせていただいて、一旦待つてほしいというようなご意見でしたの

で、今年度はまだ行かせていただけていない状況です。甲南中部学区の区長様には連絡だけさせていただきました。信楽地域につきましては、雲井学区、小原学区、多羅尾学区において、協議会を設立させていただきました。後ほど議案で提出いたしますけれども、信楽学区についても設置要綱を制定させていただくことになりました。朝宮学区についても自治振興会にお話させていただいており、自治振興会の役員様と保護者を対象に先日、説明会をしました。この説明会を経て何らかのお返事をいただけるものと考えております。

教育長 他にご意見ご質問等ございませんので、(4) 甲賀市幼保・小中学校再編計画（基本計画）状況報告については、報告事項として終わらせていただきます。

教育長 続きまして、(5) 平成30年度全国学力・学習状況調査結果の保護者向けリーフレットについて、資料6に基づき説明をお願いします。

学校教育担当次長 それでは、(5) 平成30年度全国学力・学習状況調査結果の保護者向けリーフレットにつきまして、資料6に基づき報告させていただきます。

(以下、資料6により報告)

教育長 ただ今の(5) 平成30年度全国学力・学習状況調査結果の保護者向けリーフレットについて、何かご意見ご質問等ございませんか。

教育長 前回に比べて、保護者へよりわかりやすい言葉になるよう工夫してもらったところですが、ただ子どもと言いましても小学校1年生から中学校3年生までおり、この学年ならこの言葉で良いが、この学年なら少し違う言葉掛けがあるということもございますので、懇談会等でこのリーフレットを渡す時にそれぞれの学年や担任からその点を補足しながら渡していただくよう考えているところです。

教育長 それでは、ご質問等ございませんので、(5) 平成30年度全国学力・学習状況調査結果の保護者向けリーフレットについては、報告事項として終わらせていただきます。

教育長 続きまして、(6) 甲賀市・ミシガン州中学生国際交流事業（甲賀市

中学生派遣)について、資料7に基づき説明をお願いします。

学校教育課参事 それでは、(6)甲賀市・ミシガン州中学生国際交流事業(甲賀市中学生派遣)につきまして、資料7に基づき、報告させていただきます。

(以下、資料7により報告)

教育長 ただ今の(6)甲賀市・ミシガン州中学生国際交流事業(甲賀市中学生派遣)について、何かご意見ご質問等ございませんか。

委員 2点お伺いします。まず1点目は、毎年定員を上回るほどの応募があったにもかかわらず、今年は公募20名のところに19名の応募しかなかった。その年によって違いはあるかと思いますが、事業に関連して減った理由を教えてください。次に、受入人数は今のままの19名でされるのか、20名でされるのか教えてください。

学校教育課参事 まず1点目の例年に比べ応募人数が少なかったのではないかとご指摘につきまして、なぜ少なかったのか、詳しい原因まで把握出来兼ねているのが現状です。ただ、各学校に聞いておりますと、今年の中学2年生は少し外に出て行くことに対して苦手意識を持っているという特徴がある学校がいくつかございました。2点目の受入につきましては、本日、ミシガン州も募集をかけたところ19名だったということで、日米間で協議をしたのですが、たまたま双方とも同じような傾向があった年ということで、この19名で受入も行わせていただきたいと考えています。

委員 今回の募集が20名に対し19名だった点について、今のご説明にも今年度の中学2年生が外向きな活動に対して積極的でないことは伺ったのですが、以前にも甲賀市から世界に羽ばたくような人を育てようという話が出ていましたので、全ての子どもがそうでなくても、その年の何割何パーセントの子どもは海外に興味がある、英語に興味があるという子どもが出てきて欲しいと思います。性格的にそういった学年のカラーがあるとは言うものの、英語弁論大会があってその出場を積極的に支援されたり、授業の内容にそのようなものを取り入れら

れたりなど、海外に目を向けるような学校からの働きかけや教育委員会からの指導はあるのでしょうか。

教育長 事前の取組としては、利川市の時はビデオを作っていただいて、昼の放送等で流していただきましたが、なかなか集まらないというようなことがありました。アメリカの方はいかがでしょうか。

学校教育課参事 今回の応募人数の少なさについては、正直想定外のところがございまして、昨年は40人ほど応募があり、ここ数年は定員を超えておりました。広く力を入れて周知しなくても生徒が応募してくるのではないかと思っているところもありまして、利川市の時と比べると教育委員会の働きかけとしては力の添え方は少なかったかもしれません。英語には力を入れていきたいですし、貴重な中学生交流の機会ですので、この事業についての理解を進めながら来年度以降は生徒を集めていきたいと考えております。

委員 委員のご意見もお聞きしながら思っていたのですが、この事業は英語ということだけではなく、国際的な感覚を磨くことが一番の目的であると思います。そこで、この要項にも多文化理解の地域づくりに貢献するとうたわれており、予算立てされていたにも関わらず、非常に少なく残念に思っております。利川市には教育長も行っていただき、担当者ともいろいろお話もしていただいて、そういうことにひびかないようにぜひ、お力添えをと思っております。また、ミシガン州からホームステイ先の子どもが来るという双方向ではなく、保護者の中には行かせたくても事情があって行かせられないが迎えるなら是非やりたいという方もあります。出来るだけ多くの中学生に広げるような形を望みます。双方向にはなっていない段階で終わりましたが、以前水口町でドイツとの交流では全部打ち破りました。行けなくても、中学校の中で交流が広がり、学年で迎えるなど交流の場もあると思います。能登川の中学校では、10分間だけの全校集会を開いて「いらっしやい！」という歓迎をされており予算の有効使用をお願いしたいです。

学校教育課参事 受入に際して学校にどう広げていくかという点について、工夫を

しながら進めていきたいと思います。

教育長

相互受入については、片方だけでも取り組めないのかというご意見を前々からいただいております。両方ともが優先されるが、どうしても応募がない場合は、片方だけでも構わない。その予備のような形にするなど考えられないのでしょうか。

委員

私も以前、受入側が大変だと考えている保護者が多いということを知りました。我が家も半年くらい前に3箇月ほど受入をしていたのですが、実際に大変でした。食事も気を遣いますし、バスの乗換えが遅れたら心配します。受け入れたことがない方が大多数だと思います。大変なことはよく知っておられますが、自分の子どもにとってどんなメリットがあるかについては、あまりご存知でないかもしれません。受け入れてもらえる、もらえないに関わらず、学校や教育委員会から大変は大変ですが、子どもにとってこういう良い影響がある、英語を勉強する上で良い刺激になるといった情報をお知らせする機会があれば、大変みたいだけれども、そういう良いところもあるならやってみようというご家庭も生まれてくるかもしれないと思います。子どもが行きたいと言っても、保護者が忙しいから無理と言うと終わってしまいますので、保護者に対して良い情報を出すことにより少し変わるのではという気がします。

学校教育課参事 貴重なご意見を聞かせていただきました。ぜひ参考にさせていただきます。

教育長

保護者向けに出しているのは要項だけですので、来年は要項に加え何か工夫をいただけるようにお願いします。

委員

東近江市の国際交流に関わっておりまして、先ほど私が言ったような行ったり来たりではなく、もうすでに型破りが始まっております。それは人数にもよるのかもしれませんが、中学校1年生から3年生までに募集をかけ、向こうから来る方も行ったり来たりした方ではないということで、誰からもアプローチできるという幅があることに感銘を受けました。中には行ったり来たりの子も含まれ、非常にインクルー

シブな考えが良いと思っています。

学校教育課参事 また参考にさせていただきます。

教育長 他にご意見ご質問等ございませんので、(6) 甲賀市・ミシガン州中学生国際交流事業（甲賀市中学生派遣）については、報告事項として終わらせていただきます。

教育長 続きまして、(7) 甲賀市図書館情報システム更新に伴う臨時休館について、資料8に基づき説明をお願いします。

甲南図書館交流館長 それでは、(7) 甲賀市図書館情報システム更新に伴う臨時休館につきまして、資料8に基づき報告させていただきます。

(以下、資料8により報告)

教育長 ただ今の(7) 甲賀市図書館情報システム更新に伴う臨時休館について、何かご意見ご質問等ございませんか。

教育長 一つ質問なのですが、新システムと旧システムとではどのような点が違うのでしょうか。

甲南図書館交流館長 契約しているシステム業者の変更に伴う更新であり、市が保有するデータをおうみ自治体クラウドへ移管されます。

教育長 何か新たな機能が付加されるということはありませんか。

甲南図書館交流館長 特にはありません。現状を維持できる形での移管となります。

教育長 他にご意見ご質問等ございませんので、(7) 甲賀市図書館情報システム更新に伴う臨時休館については、報告事項として終わらせていただきます。

教育長 続きまして、3. 協議事項に移らせていただきます。

(1) 議案第85号平成30年第6回甲賀市議会定例会(12月)提出議案に係る教育委員会の意見聴取について、資料9に基づき、説明をお願いいたします。

教育部長 それでは、(1) 議案第85号平成30年第6回甲賀市議会定例会(12月)提出議案に係る教育委員会の意見聴取について、資料9に基づき、その提案理由を申し上げます。

(以下、資料9により説明)

教育長 　ただ今の（１）議案第８５号平成３０年第６回甲賀市議会定例会（１２月）提出議案に係る教育委員会の意見聴取について何かご意見ご質問等はありませんか。

教育長 　今回は、特に、給食センター関係の大きな契約が入っておりますので、教育委員会としましてはその説明を求められることと思っております。

教育長 　他にご意見ご質問等ございませんので、（１）議案第８５号平成３０年第６回甲賀市議会定例会（１２月）提出議案に係る教育委員会の意見聴取については、原案どおり可決することといたします。

教育長 　続きまして、（２）議案第８６号平成３０年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書の策定について、資料１０に基づき説明をお願いいたします。

教育総務課長 　それでは、（２）議案第８６号平成３０年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書の策定について、資料１０に基づき提案理由を申し上げます。

（以下、資料１０により説明）

教育長 　ただ今の（２）議案第８６号平成３０年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書の策定について、何かご意見ご質問等はありませんか。

委員 　ALT設置事業の評価シートについて、成果指標のところでは実績として「中３での３級以上取得者２８．７％」となっておりまして、担当課評価欄の中には「市内中学３年生の英検３級以上取得者ならびに３級相当者の合計は５０．９％」となっておりますが、３級相当者とはどういう意味でしょうか。

学校教育課参事 　国の評価の集計の仕方の表現がこのようになっておりまして、その調査が毎年１２月前後にされることになっており、その調査に回答する段階では秋に受けた英検３級の結果が返っていない状況であり、いわゆる受験結果が来るまでに３級を取得している生徒の数と受験結果がまだ返って来ていないが、英語教諭がおそらく英検３級相当の力

を持っているであろうと判断する生徒の数で報告することになっており、28.7%と50.9%の違いがあるということでございます。

委員 甲賀市の中学校は3年生であれば半数ぐらいは英検3級が合格するという解釈でよろしいですか。

学校教育課参事 そのような解釈で結構です。

教育長 それでは前回の協議会の時にもご協議いただいて、データとしてここに掲載すべきかどうか検討いただいた点については若干修正もいただいたということでございます。

教育長 他にご意見ご質問等ございませんので、(2) 議案第86号平成30年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書の策定については、原案どおり可決することといたします。

教育長 続きまして、(3) 議案第87号信楽学区保育園・小学校再編検討協議会設置要綱の制定について、資料11に基づき説明をお願いいたします。

教育総務課長 それでは、(3) 議案第87号信楽学区保育園・小学校再編検討協議会設置要綱の制定について、資料11に基づき提案理由を申し上げます。

(以下、資料11により説明)

教育長 ただ今の(3) 議案第87号信楽学区保育園・小学校再編検討協議会設置要綱の制定について、何かご意見ご質問等はございませんか。

教育長職務代理者 信楽学区で再編検討協議会が立ち上がるということですが、信楽町の各学区はそれぞれ個性がありまして、雲井学区は方向性を決定したということですが、それぞれがそれぞれに自分たちの学区のことを決定していただくだけではなく、決定してから横のつながりのような情報交換の場があれば良いと感じるのですが、各学区の代表者が顔を合わすようなことは出来ないでしょうか。

教育総務課長 地域の中でいくつかの協議会が立ち上がった時に連絡会設置という制度もございます。これまで連絡会を立ち上げたところはないのですが、今回信楽学区が設置されて、多羅尾学区も第1回の協議会を実施

され、朝宮学区も今働きかけをしておりますので、立ち上がりましたら、雲井学区は一旦協議を終えられますが、そういうご意見を参考にさせていただいて、連絡会の話もそれぞれの協議会に提案していければと思います。

教育長 他にご意見ご質問等ございませんので、(3) 議案第87号信楽学区保育園・小学校再編検討協議会設置要綱の制定については、原案どおり可決することといたします。

教育長 続きまして、(4) 議案第88号臨時代理につき承認を求めることについて(臨時代理第28号多羅尾学区保育園・小学校再編検討協議会委員の委嘱について)、資料12に基づき、説明をお願いいたします。

教育総務課長 それでは、(4) 議案第88号臨時代理につき承認を求めることについて(臨時代理第28号多羅尾学区保育園・小学校再編検討協議会委員の委嘱について)、資料12に基づき提案理由を申し上げます。

(以下、資料12により説明)

教育長 ただ今の(4) 議案第88号臨時代理につき承認を求めることについて(臨時代理第28号多羅尾学区保育園・小学校再編検討協議会委員の委嘱について)、何か、ご意見ご質問等はございませんか。

(全委員 質問等なし)

教育長 それでは、ご質問等ございませんので、(4) 議案第88号臨時代理につき承認を求めることについて(臨時代理第28号多羅尾学区保育園・小学校再編検討協議会委員の委嘱について)は、原案どおり承認することといたします。

教育長 次に、4. その他、連絡事項に移らせていただきます。

(1) 平成30年度甲賀市青少年健全育成市民大会について説明をお願いします。

社会教育課長 それでは、(1) 平成30年度甲賀市青少年健全育成市民大会について、ご案内させていただきます。

本大会は甲賀市青少年育成市民会議の主権によりまして、年に1度

甲賀市の青少年に関わる者が一同に会して、想いを一つにする会として開催されております。今年は12月8日（土）にあいの土山文化ホールにおきまして開催をされます。テーマといたしましては「共に育む未来に向かって」ということで、甲賀市国際交流協会のご協力を得ましてパネルディスカッション形式で開催されます。コーディネーターには甲賀市国際交流協会副会長でもあられます委員にお願いしております。

どうぞ皆様お忙しいこととは存じますが、ご参加賜りますようよろしくお願いいたします。

教育長 12時30分から受付とのことで、チラシの一番上に書かれているパネルディスカッションから始まるのでしょうか。

社会教育課長 前段でオープニングから表彰や中学生の意見作文発表がございますので、その後になります。

教育長 順番としては、活動発表の次になりますか。

社会教育課長 そのようになります。

教育長 ぜひとも皆さんよろしくお願いいたします。

教育長 それでは、続きまして（2）水口岡山城歴史フォーラムの開催について説明をお願いします。

歴史文化財課長 それでは、（2）水口岡山城歴史フォーラムの開催についてお知らせさせていただきます。

12月24日（月）水口社会福祉センター福祉ホールにおきまして13時30分より「水口岡山城と大和の豊臣系城郭」と題しまして、歴史フォーラムを開催するものでございます。この催しは、当初9月30日（日）に開催することとしておりましたが、台風のため12月24日（月）に延期をさせていただいたものでございます。

委員の皆様におかれましては、年末のお忙しいところと存じますがご来場賜りますようよろしくお願いいたします。

教育長 それでは、続きまして、（3）平成30年第15回（12月臨時）甲賀市教育委員会について及び（4）平成30年第16回（12月定

例) 甲賀市教育委員会について及び(5)平成30年第13回甲賀市教育委員会委員協議会について、担当から連絡をお願いいたします。

教育総務課長 連絡をさせていただきます。(3)平成30年第15回(12月臨時)甲賀市教育委員会につきましては、平成30年12月18日(火)14時15分から開催をさせていただく予定しております。(4)平成30年第16回(12月定例)甲賀市教育委員会につきましては、同日平成30年12月18日(火)15時30分からは予定しております。(5)平成30年第13回甲賀市教育委員会委員協議会につきましては平成30年12月3日(月)14時からを予定しております。なお、委員協議会のテーマといたしましては、国指定の重要文化財の保存と活用について、またその現地視察、市内小・中学校における児童生徒の状況についての2点を予定しております。委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中ではございますが、ご出席いただきますようよろしくお願い申し上げます。

教育長 それでは、臨時会・定例会・協議会ということで、予定をよろしくお願いいたします。

教育長 本日の予定は以上となりますが、課長の皆様や委員の皆様から特に何かございませんでしょうか。

教育長 それでは、全ての案件が終了いたしましたので以上をもちまして、平成30年第14回甲賀市教育委員会定例会を閉会とさせていただきます。

〔閉会 午後4時40分〕